

かのやの「ヒト」に
クローズアップ!



▲TRUST99
ホームページ



代表 **吉永 雄二** さん



福祉タクシー内の様子。医療用酸素等も配備。救急救命士や看護師が同乗することで福祉タクシーとしての幅が広がります。

私が人命救助の道を明確に志したのは、平成5年8月6日に鹿児島県に甚大な被害をもたらした「8・6水害」でした。多くの人が助けを求める光景に衝撃を受け、それから人命救助の道に進むことを決意しました。

その後、大隅肝属地区消防組合に就職し、消防、救助、救急の様々な業務を行い、最終的に救急救命士として任務を行ってきました。消防での勤務を通して感じたことが、緊急性の高い救急以外にも助けを求めている人はたくさんいる、ということ。救急ではないため119番では対応できない、急病ではないが病院に行きたい、転院が必要だが行く手段がない、など困っている人を数多く見てきました。そういう人たちの原動力になれないかと考えていたところ、自分のこれまでのキャリアを生かしてできる民間救急というサービスを見つけ、新たに福祉輸送サービス

PROFILE

串良町上小原出身で鹿屋中央高校卒の現在53歳。ライフワークは子どもたちにバレーボールを教えること。平成10年から小学生を指導し、令和6年からは中学生を指導している。「勝つことよりも笑って楽しく、内容が大事」をモットーに指導している。

緊急性は低いですが病院に行きたい人やその家族等からの依頼で自宅から病院、逆に病院から自宅、又は病院から病院へ搬送するサービス等を提供しています。会社は立ち上げたばかりで手探りの状態ですが、公的機関の救急搬送では対応できない方を搬送できるように、今まで何かモヤモヤしていたものが晴れたような感じがしています。患者さんから「ありがとうございます」と感謝の一言をいただくことが、目指していた仕事ができていると実感し、やりがいを感じています。

今後は、病院までの送迎などだけでなく、軽症の方のイベントへの同行や泊旅行にも対応していきたいと考えています。病気を抱える人やその家族がいきなめていた思い出作りのお手伝いをするのが、次の私の目標です。



Cover 今月の表紙

看護師を目指す生徒

今号は、鹿屋市立鹿屋看護専門学校についての特集です。地域を支える医療人になるために奮闘する生徒たちを見て、「看護師」という人生の選択について考えてみませんか。

Contents もくじ

- 3 かのやの「ヒト」にクローズアップ!
- 4 私が医療人になる
- 10 かのや de ワーク
有限会社 サンフィールズ
- 12 戦後 80 年、次の世代へ語り継ぐ
- 14 「鹿屋の夏」フォトページ
- 16 鹿屋市制施行 20 周年 ～鹿屋市「ハタチ」の記念～
- 17 Hot News
- 20 情報ひろば -Information-
- 26 認定こども園等の申込開始
- 27 図書情報・休日救急当番医
- 28 スクールエール／鹿屋街道
- 29 Kanoya の取扱説明書
- 30 読者のひろば
- 31 広告のひろば
- 32 プレゼント／MOVIE でかのや／リナシアター

Instagram 「かのやの歩き方」



夜の荒平天神

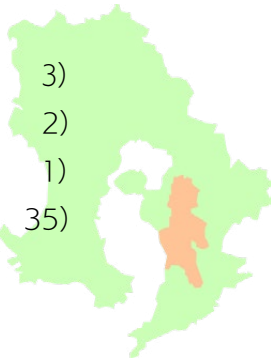
鹿屋市の情報や魅力を市民目線で広く発信することで、本市のファンや関係人口の増加を図ります。市民メンバーが「かのやの歩き方」に投稿した写真を今月の一枚としてご紹介します。



Information 統計情報・情報ツール

令和7年8月1日時点（前月比）

- ・人口 / 96,636 人 (－ 3)
- ・男性 / 46,416 人 (－ 2)
- ・女性 / 50,220 人 (－ 1)
- ・世帯 / 46,327 世帯 (+ 35)
- ・面積 / 448.15 km²



市ホームページ



フェイスブック
市公式Facebook



市公式LINE



ラジオ「市政インフォメーション」
FM かのや 77.2MHz(平日8:05～ & 16:05～)



市総合アプリ
「かのやライフ」



かのやファン倶楽部



マチイロ
(広報誌閲覧アプリ)